

*A New Approach to Intermediate Japanese*  
中上級日本語音声教材

毎日の  
聞きとり  
plus 40<sup>上</sup>  
*Listening Tasks for 40 Topics vol.1*

---

本文スクリプト

---

解答例

---

# 1 風呂敷



**CD2** みなさんは風呂敷を使ったことがありますか。風呂敷は非常にシンプルな真四角の布ですが、四角い箱はもちろん、スイカのように丸い物でも、2本のワインのびんでも、どんな形の物でもきちんと包むことができます。

それでは、風呂敷はいつごろから使われるようになったのでしょうか。

布で物を包むことはだいぶ古くからおこなわれていたようですが、この布が風呂敷と言われるようになったのは江戸時代の中ごろからだそうです。そのころ江戸ではお風呂屋がたくさんできました。人々はお風呂に行くとき四角い布で、脱いだ着物を包んだり、お風呂から出たときにその布で足をふいたりしました。これが風呂敷のはじまりです。

本来、風呂敷は物を包むための布でしたが、最近では包むこと以外に帽子やスカーフなどとして利用する人もいます。風呂敷は使う人の工夫次第で、いろいろな使い方ができる大変便利な布なのです。みなさんもぜひ、いろいろな使い方をしてみてください。

## 【使いたい表現】

- ① 四角い箱は もちろん、スイカのように丸い物でも、どんな形の物でもきちんと包むことが できます。
- ② 風呂敷は使う人の 工夫次第で、いろいろな使い方が できます。
- ③ ぜひ、いろいろな使い方をしてみてください。

## 2 目の錯覚



**CD4** テキストのAの絵を見てください。3人の女の子が一行に並んで立っていますね。このなかでいちばん大きいのはどの子でしょうか。いちばん左側に立っている女の子ですって？ちょっと待って。もう一度確かめてみてください。どうですか。実は、この子どもたちは全員が同じ大きさなのです。

それでは、今度はBの絵を見てください。①と②の絵の中心の線はどちらが長いでしょうか。みなさんの多くが①のほうだと思うでしょう。実は両方とも同じ長さなのです。本当かなと思う人は、測ってみてください。では、なぜ、①のほうが長いと感じるのでしょうか。これはわたしたちの距離感と関係があるのです。①の中心線は②の中心線より遠いところにあると感じられるでしょう。同じ長さの場合、わたしたちは遠くにある物のほうが長いと感じてしまうのです。

このように、わたしたちの感覚は周りの線や色などの状況によってだまされてしまうことがあります。これを錯覚といいます。

### 【使いたい表現】

- ① いちばん左側に立っている女の子ですって？
- ② 本当かなと思う



### CD5

問題I. 話の内容と合っている答えをa b cの中から1つ選んでください。

- 1. Aの絵はどのように見えますか。
  - a 向かって左側の女の子がいちばん大きく見えます。
  - b 向かって右側の女の子がいちばん大きく見えます。
  - c 3人とも同じ大きさに見えます。

2. Aの絵の女の子の実際の大きさはどうですか。
- a 向かって左側の女の子がいちばん大きいです。
  - b 向かって右側の女の子がいちばん大きいです。
  - c 3人とも同じ大きさです。
3. Bの絵の中心線はどのように見えますか。
- a ①の絵の中心線のほうが長く見えます。
  - b ②の絵の中心線のほうが長く見えます。
  - c 両方とも同じ長さに見えます。
4. Bの絵の中心線の実際の長さはどうですか。
- a ①の絵の中心線のほうが長いです。
  - b ②の絵の中心線のほうが長いです。
  - c どちらも同じ長さです。

### 3 出前<sup>でまえ</sup>はどんなときに何<sup>なに</sup>を？



CD7 食べるものをお店<sup>みせ</sup>から家<sup>いえ</sup>まで届<sup>とど</sup>けてもらうことを「出前<sup>でまえ</sup>」といいます。忙しい<sup>いそが</sup>ときや病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>のときなど、出前<sup>でまえ</sup>を頼<sup>たの</sup>む家<sup>か</sup>庭<sup>てい</sup>は多<sup>おほ</sup>い<sup>い</sup>です。主婦<sup>しゅし</sup>50人<sup>にん</sup>に、「よく利用<sup>りよう</sup>する出前<sup>でまえ</sup>は何<sup>なん</sup>ですか」という質<sup>しつ</sup>問<sup>もん</sup>をしてみました。

もっとも人<sup>にん</sup>気<sup>き</sup>があつたのはピザ<sup>ピザ</sup>でした。理<sup>り</sup>由<sup>ゆう</sup>は友<sup>とも</sup>達<sup>だち</sup>があつたときなど、人<sup>にん</sup>数<sup>すう</sup>が多<sup>おほ</sup>い<sup>い</sup>とき<sup>とき</sup>の昼<sup>ちゅう</sup>食<sup>しょく</sup>にちようどいいとい<sup>い</sup>うこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>でした。

二<sup>に</sup>番<sup>ばん</sup>目<sup>め</sup>はすし<sup>すし</sup>で、お客<sup>きやく</sup>様<sup>さま</sup>が来<sup>き</sup>たとき、おいしくて、ごちそう<sup>ごちそう</sup>の感<sup>かん</sup>じがするからとい<sup>い</sup>う理<sup>り</sup>由<sup>ゆう</sup>でした。

三<sup>さん</sup>番<sup>ばん</sup>目<sup>め</sup>は中<sup>ちゅう</sup>華<sup>わ</sup>料<sup>りょう</sup>理<sup>り</sup>で、野<sup>や</sup>菜<sup>さい</sup>がた<sup>た</sup>く<sup>く</sup>さ<sup>さ</sup>ん食<sup>た</sup>べ<sup>べ</sup>ら<sup>ら</sup>れるからだそう<sup>そう</sup>です。

うどん<sup>うどん</sup>やそば<sup>そば</sup>は食<sup>しょく</sup>欲<sup>よく</sup>のな<sup>な</sup>いとき<sup>とき</sup>や病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>のとき<sup>とき</sup>にと<sup>と</sup>るそ<sup>そ</sup>う<sup>う</sup>で、以<sup>い</sup>前<sup>ぜん</sup>ほ<sup>ほ</sup>ど人<sup>にん</sup>気<sup>き</sup>はな<sup>な</sup>い<sup>い</sup>よう<sup>よう</sup>です。

出前<sup>でまえ</sup>をと<sup>と</sup>った家<sup>か</sup>庭<sup>てい</sup>が1回<sup>いっかい</sup>に払<sup>はら</sup>うお金<sup>かね</sup>は「ピザ<sup>ピザ</sup>」は3000円<sup>えん</sup>前<sup>ぜん</sup>後<sup>ご</sup>、「すし<sup>すし</sup>」は5000円<sup>えん</sup>前<sup>ぜん</sup>後<sup>ご</sup>、「中<sup>ちゅう</sup>華<sup>わ</sup>料<sup>りょう</sup>理<sup>り</sup>」は2000円<sup>えん</sup>前<sup>ぜん</sup>後<sup>ご</sup>が多<sup>おほ</sup>い<sup>い</sup>よう<sup>よう</sup>です。

「出前<sup>でまえ</sup>をと<sup>と</sup>ろ<sup>ろ</sup>うと思<sup>おも</sup>うのはど<sup>ど</sup>ん<sup>ん</sup>な<sup>な</sup>とき<sup>とき</sup>で<sup>で</sup>すか」と聞<sup>き</sup>いてみ<sup>み</sup>ま<sup>ま</sup>し<sup>し</sup>たら、お客<sup>きやく</sup>様<sup>さま</sup>が急<sup>きゅう</sup>に<sup>に</sup>来<sup>き</sup>たとき<sup>とき</sup>、家<sup>か</sup>族<sup>ぞく</sup>の誕<sup>たん</sup>生<sup>じょう</sup>日<sup>び</sup>のとき<sup>とき</sup>、自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>が病<sup>びょう</sup>気<sup>き</sup>のとき<sup>とき</sup>、出<sup>しゅつ</sup>張<sup>ちやう</sup>など<sup>どう</sup>で夫<sup>おつと</sup>の夕<sup>ゆう</sup>食<sup>しょく</sup>がいら<sup>い</sup>な<sup>な</sup>いとき<sup>とき</sup>とい<sup>い</sup>うこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>でした。

(朝日新聞2000年7月22日付朝刊 Myチョイスより フラウ主婦生活総合研究所調べ)

#### 【使<sup>つか</sup>いたい表<sup>ひょう</sup>現<sup>げん</sup>】

- ① 食<sup>た</sup>べるもの<sup>もの</sup>をお店<sup>みせ</sup>から家<sup>いえ</sup>まで届<sup>とど</sup>けてもらうこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>を「出前<sup>でまえ</sup>」と いい<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。
- ② 理<sup>り</sup>由<sup>ゆう</sup>は友<sup>とも</sup>達<sup>だち</sup>があ<sup>あ</sup>つ<sup>つ</sup>たとき<sup>とき</sup>など、人<sup>にん</sup>数<sup>すう</sup>が多<sup>おほ</sup>い<sup>い</sup>とき<sup>とき</sup>の昼<sup>ちゅう</sup>食<sup>しょく</sup>にちようどいいと いうこ<sup>こ</sup>と<sup>と</sup>で<sup>で</sup>した。
- ③ うどん<sup>うどん</sup>やそば<sup>そば</sup>は以<sup>い</sup>前<sup>ぜん</sup>ほ<sup>ほ</sup>ど人<sup>にん</sup>気<sup>き</sup>がな<sup>な</sup>いよう<sup>よう</sup>です。
- ④ 出前<sup>でまえ</sup>をと<sup>と</sup>ろ<sup>ろ</sup>うと 思<sup>おも</sup>うのはど<sup>ど</sup>ん<sup>ん</sup>な<sup>な</sup>とき<sup>とき</sup>で<sup>で</sup>すか

## 4 ちい かな おお はたら 小さなお金の大きな働き



**CD9** 日本では買い物に行ってお金を払うとき、消費税を払います。そして、おつりをもらうと、財布の中に一円玉がだんだんたまってきます。けれども、一円玉で買える品物はなかなかありませんし、一円玉がどんなにたまって、たいした金額にはなりません。それでも、一円玉が役に立つこともあります。どんなことに役立つのでしょうか。

それは一円玉でもの長さや重さをはかることができるということです。一円玉は直径が2センチで、厚さが1.5ミリです。ですから、一円玉を横に5枚並べると、ちょうど10センチの長さになります。また、一円玉を10枚積み重ねると、1.5センチになります。これで、ものさしがないときでも、物の長さや高さを測ることができます。

一円玉の重さはどうでしょうか。一円玉1個の重さは1グラムです。ですから、一円玉10個の重さは10グラムになります。これは重さをはかるとき、便利です。たとえば、手紙を出すとき、ふつう25グラムまで80円の切手をはりますが、25グラム以上になると、90円の切手をはらなければなりません。このようなとき、一円玉25枚の重さと比べてみるといいでしょう。

一円玉の長さや重さを覚えておくと、意外に役に立つことがあるものです。

### 【使いたい表現】

- ① 一円玉がどんなにたまって、たいした金額にはなりません。
- ② それでも、一円玉が役に立つことがあります。
- ③ 一円玉を10枚積み重ねると、1.5センチになります。これで、ものさしがないときでも、物の長さや高さを測ることができます。
- ④ このようなとき、一円玉25枚の重さと比べてみると いいでしょう。
- ⑤ 覚えておく と、意外に役に立つことがあるものです。




CD10

問題 I. この話でいちばん言いたいことは何ですか。1つ選んでください。

- a 一円玉をたくさん持っているといひります。
- b 一円玉は消費税を払うときだけ使ひます。
- c 一円玉でも役に立つことがあります。
- d 一円玉の長さや重さをはかったほうがいいです。

## 5 ライオンですか、犬<sup>いぬ</sup>ですか

 **CD11** 日本にはお寺や神社が多いですが、お寺や神社の入り口に、犬のような動物が置かれているのがよく見られます。これは狛犬<sup>こまいぬ</sup>といわれているものです。若<sup>わ</sup>でできています。狛犬とか狛犬さんとか呼ばれていますが、よく見ると、犬に似ているのもあるし、ライオンに似ているものもあります。もともと狛犬は、ペルシャやインドからきたもので、はじめはライオンの形<sup>かたち</sup>をしていたそうです。それが、中国や朝鮮を通して日本に伝わってくるうちに、ライオンのような、犬のような形になったということです。

狛犬は右と左に1つずつ置かれていますが、神社やお寺に悪いものが入らないように、守<sup>まも</sup>っているとされています。狛犬をよく見ると、右と左の狛犬の口の形が違います。1つは「あ」と言っているように、口を開けた形をしています。もう1つは「ん」と言っているように、口を閉じた形をしています。注)

声を出すときの「あ」は物事の初めを表し、口を閉じるときの「ん」は物事の終わりを表しているといわれています。

注) 京都の清水寺の狛犬のように両方口を開けた形をしているものも、まれにあります。

### 【使いたい表現】

- ① 狛犬<sup>こまいぬ</sup>とか狛犬さんとか呼ばれています。
- ② 中国や朝鮮を通して伝<sup>つた</sup>わってくるうちに、ライオンのような、犬のような形<sup>かたち</sup>になったということです。
- ③ 悪いものが入らないように、守<sup>まも</sup>っているとされています。
- ④ 「ん」は物事の終わりを表しているといわれています。

### **CD12**

問題Ⅱ-1 次の質問の答えを a b c の中から選んでください。

1. 狛犬<sup>こまいぬ</sup>は、お寺や神社のどこに置かれていますか。
2. 狛犬は、もともとは、どこからきたものですか。
3. 狛犬の口の形は、何<sup>なん</sup>と言っているような形をしていますか。



## 6 世界でいちばん早く朝が来る国

◎CD13 あなたは日付変更線ひづけへんこうせんというのを知っていますか。世界の日付ひづけは、日付変更線をもとにして、切り替かわることになっています。たとえば、この日付変更線を東ひがしから西にしに越こすときには1日、日付を進すすませます。反対はんたいに、西から東に越すときには1日、日付を遅おそくさせます。この線のことを日付変更線というのです。

地図を見てください。この地図からもわかるとおり、日付変更線は日本とハワイの間あいだにあります。この日付変更線は、北きたから南みなみにまっすぐ線が引ひかれているわけではありません。日付変更線の上うへに島しまや陸地りくちがあるところでは、そこを通とおらないようにしています。日付変更線を境さかいにして日付がかわるのですが、ここでちょっと不思議なことが起こります。日付がいちばん先さきにかわるのは、日付変更線にいちばん近い西側にしがわの場所です。つまり、日付変更線にいちばん近い西側が、世界でいちばん早く朝あさが来ることになります。その場所はどこかという、国では、トンガ王国とうこくです。ところが、その近くに西サモアにしがありますが、この西サモアは日付変更線の東側にあるので、すぐ近くにあるのに、トンガ王国とは24時間も時差があることになってしまうのです。

### 【使いたい表現】

- ① 世界の日付は日付変更線を もとにして、切り替かわることになっています。
- ② 反対はんたいに、西から東に越こすときには1日、日付を遅おそくさせます。
- ③ この線のことを日付変更線といいます。
- ④ この日付変更線は、北から南にまっすぐ線が引ひかれているわけではありません。
- ⑤ 島や陸地があるところでは、そこを通とおらないようにしています。

### ◎CD14

問題Ⅱ-1 地図を見ながら、聞いてください。正しいものに○、違ちがっているものに×をつけてください。

- a 日付変更線を東から西に越すときに、日付を1日遅おそくさせます。
- b 日付変更線は、日本とハワイの間あいだにあります。
- c 日付変更線は、北から南にまっすぐ線が引ひかれています。
- d 日付変更線のいちばん近くにある国が、世界でいちばん朝あさが早く来る国です。

## 7 こ 子どものみみ 耳

◎CD15 おとな こ 幼い子どもたちのみみ 耳に入るにほんご 日本語は、どのように理解されているのでしょうか。おとな が聞くと、おもわず 思わず笑いだしてしまうような みじか はなし みつ 短い話を3つ紹介しましょう。それぞれの話はどこがおもしろいのでしょうか。

### 1. 3 歳のさんさい ひろしくん 宏君の話です。

宏：ママ、ぼくのようちえん 幼稚園のバスね、まがるときいつも、「ピッピッ、ひだり 左に曲がります。50 円 50 円ください」って言うんだよ。

母：え？50 円ください？50 円ください？ ああ、わかった！それは、ごちゅうい 注意 くださいでしょ。

宏：え、ご注意ください？ 50 円くださいじゃないの？ご注意くださいって、なに、ママ。

### ◎CD16 2. 2 歳のたんじょうび むか けいくん 誕生日を迎えた啓君の話です。

母：けいちゃん、なんさい 何歳？

啓：けいちゃん、チイ歳だよ。

母：ええ？けいちゃんは2歳でしょ。

啓：ううん、けいちゃん、チイ歳だよ。

母：そう、ちい 小さい、小さい、けいちゃんね。

### ◎CD17 3. 3 歳のまさおくん かあ 正夫君はお母さんにしかられました。うそをついたからです。

母：正夫、うそをついちゃだめじゃないの。しょうじき 正直にあやま 謝りなさい。

正夫：ワアーン、ワアーン。ごめんなさい。わかったよおー。ソージキに あやま 謝 ってくるから・・・

母：正夫、なに 荷してるの！そんなところで。

正夫：だって、ママ、そうじき 掃除機に あやま 謝りなさい、って言ったでしょ。

母：ばかね。ママは掃除機じゃなくて、正直に謝りなさい、って言ったの！

(朝日新聞2001年11月9日付朝刊 「あのねー子どものつぶやき」掲載のエピソードより作成)

### 【使いたい表現】

- ① 思わず笑いだしてしまう。
- ② ご注意くださいって、なに？
- ③ うそをついちゃ、だめ！
- ④ だめじゃないの！

## 8 日本人の名字

◎CD19 「お名前は？」と聞かれると、日本人は「田中です」とか「田中太郎です」とか答えます。「田中」は家族の名前、つまり名字で、「太郎」はその人、個人の名前です。

ところで、皆さんの国には名字の種類は、どれぐらいあると思いますか。中国には現在、約500種類あるそうです。韓国の場合は250種類ぐらいです。ヨーロッパではフィンランドがいちばん多くて、3万ほどだといわれています。

それでは、日本人の名字の種類はどれぐらいあるのでしょうか。全国名字辞典には29万種類もの名字が集められています。どうしてこんなに多くの種類になるかというと、その理由の一つは、名字の数え方にあります。この辞典では同じ読み方で少しだけ漢字の形が違うものも、同じ漢字で違った読み方をするものも、それぞれ別の名字として数えられているのです。

例の1を見てください。この名字はどちらも「さいとう」と読みますが、字の形が少し違います。全国名字辞典ではこの場合、別々の名字として数えています。

今度は例2を見てください。漢字は同じですが、読み方は「なかだ」と「なかた」の二通りあります。このような場合も、辞典では別々に2種類の名字として数えているのです。

これらの名字を別々に数えないで、まとめて1種類として数えた場合でも、日本人の名字は10万種類もあるといわれています。

表1は日本人の名字を1番から10番まで多い順に並べたものです。つまり、「佐藤」という名字は日本人1,000人中15.83人、約16人が佐藤さんだということです。次に多い「鈴木」を加えると、日本人1,000人中、30人ぐらいが佐藤さんと鈴木さんということになります。また、日本の人口の10パーセントぐらいが、この表の1から10番までの名字になっています。

### 【使いたい表現】

- ① 「田中です」とか、「田中太郎です」とか答える。
- ② 1,000人中、30人ぐらいが、佐藤さんと鈴木さんです。
- ③ 1,000人中、30人ぐらいが、佐藤さんと鈴木さんということになります。

## 9 100<sup>えん</sup>円ショップ



**CD21** お店にある商品がぜーんぶ100<sup>えん</sup>円で買えるという100円ショップが今すごい勢いで増えています。この100円ショップは1995年から2000年までの5年間で6倍に増加し、今は全国に3000店以上あるといわれています。その人気の秘密を探ってみようと、今日はここ、横浜にある100円ショップにお邪魔しています。

この店に入って、まず驚くのはですね、商品の種類が多いことですね。化粧品、お菓子、文房具、家庭用品から、下着や…、あれっ、これは辞書じゃないですか、辞書まであるんですよ。今、100円ショップが扱っている商品は、5万種類もあるといわれていますが、実際に来てみると、本当にびっくりしますね。



**CD22** では、お店に来ている高校生に聞いてみたいと思います。

「あのう、ちょっとお話を伺わせてください。100円ショップには、よく来るんですか。」

「はい、週に1、2回は必ず来ます。」

「そんなに？ 100円ショップって、楽しい？」

「うん、楽しい！ いろんなものがあるし、値段のこと気にしないで選べるから。たくさん買っても、そんなにお金使わないし…。」

「なるほどね。ありがとうございます。お買い物中、お邪魔しました。あ、あの方はもう買い物が終わったようですね。ちょっと、伺ってみましょう。あの、すみません。わあ、大きな袋！ずいぶんたくさん買われたみたいですね。」

「ええ、ちょっと見るだけと思って店に入ったんですけど、安いから、ついこんなにたくさん買っちゃいました。」

お話を伺ってみますと、どうやら、わずかのお金で買い物の楽しみが味わえるということが、100円ショップの成長の秘密のようです。

それに、どの商品をとってみても、100円とは思えないほど品質のいいものばかりなんです。品質がいいっていうのも消費者に支持されている理由の一つなんですよ。

今日は横浜の100円ショップからお送りしました。

(データ：日本経済新聞調べ)

**【使いたい表現】**

- ① 人気<sup>にんき</sup>の秘密<sup>ひみつ</sup>を探<sup>さが</sup>てみ<sup>きぐ</sup>よう と、今日<sup>きょう</sup>は100円<sup>えん</sup>ショップにお邪魔<sup>じやま</sup>しています。
- ② これは辞書<sup>じしょ</sup>じゃないですか。
- ③ 100円とは 思<sup>おも</sup>えないほど品質<sup>ひんしつ</sup>がいいです。
- ④ 100円とは思<sup>おも</sup>えないほど品質<sup>ひんしつ</sup>がいいです。
- ⑤ ついこんなに買<sup>か</sup>って しま<sup>しま</sup>いました。
- ⑥ どうやらこれが100円ショップの成長<sup>せいちょう</sup>の秘密<sup>ひみつ</sup>のよう<sup>よう</sup>です。

## 10 便利？不便？電子メール

### ◎CD24

男 「木村さん、Eメール、1日に何通ぐらいもらう？」

女 「そうね、ぜんぜんもらわない日もあるけど・・・平均すると10通ぐらいかな」

男 「読むのにどれぐらい時間がかかる？」

女 「そうね、短いのも長いのもあるけど・・・まあ、10分ぐらいね。」

男 「返事を書くのには？」

女 「毎日書かないけど、書くときは30～40分ぐらい。」

男 「そんなら、あまり問題ないね。実は、きのうおもしろい記事を読んだんだ。新聞で。」

女 「え、どんな記事？」

男 「ある会社の社長からのアイディア募集なんだ。Eメールの管理方法についての。その記事の最後の文がおもしろいんだ。なんて書いてあったと思う？」

### ◎CD25 それでは、ある社長の話を聞きましょう。

わたしはある会社の社長をしています。今、とても困っていることがあります。ここ1年ほどEメールなどの文書のやりとりが、1日に100通以上になってしまったんです。これは1年前にくらべると、3倍以上です。今までも忙しかったんですが、時間を上手に使って、仕事はもちろん、家族との時間、友達とのつきあいなども、なんとかうまくやってきました。

しかし、このすごい量のメールのために、今までのような生活は続けられなくなってしまったんです。この状態を解決するには、どうしたらいいでしょうか。わたしは次の4つの方法を考えましたが、どれを選ぶべきか悩んでいます。

1. コンピューターと向かい合って、だれにも会わずに過ごす。
2. 人と会うことを大切に考えて、ちょっと危険だけど、メールは見ない。
3. 人とも会い、メールもすべて読む。そのかわり、寝ることはあきらめる。
4. 自分のメールアドレスは他人に教えない。

さて、皆さん、何かもっといいアイデアがあったら、ぜひわたしまでお知らせ  
ください。ただし、くれぐれも・・・

(日本経済新聞 2000 年 5 月 9 日 付夕刊より)

【使いたい表現】

- ① なんとかうまくやる。
- ② どれを選ぶべきか、悩んでいる。
- ③ くれぐれも・・・て(で) ください。

## 11 じゃんけん

◎CD27 「じゃんけん」ということばを聞いたことがありますか。「じゃんけん」というのは順番を決めたり、勝ち負けを決めたりするときの方法です。

では、じゃんけんのやり方を説明しましょう。

じゃんけんをするときは、片方の手を使います。手を使って3種類の形をつくり出します。その3つの形というのは石と紙とはさみです。

石は、片手を握って前に出します。この形を石とします。紙は、手の指を全部開いて、手のひらを上に向けて前に出します。これを紙とします。はさみは、人さし指と中指を2本出します。これをはさみとします。こうすると、手の形で、石と紙とはさみを表すことになります。

◎CD28 じゃんけんをするときは、「じゃんけんぽん」と掛け声をかけて、石と紙とはさみの3つのうちの、どれかを出します。石と紙が出たら、石は紙に包まれてしまいますから、紙の勝ちです。紙とはさみが出たら、紙ははさみに切られますから、はさみの勝ちです。また、はさみと石とでは、石ははさみで切れませんから、石が勝ちます。もし、石と石というように同じものが出たら、もう一度、「あいこでしょ」と言って、やり直します。2人以上なら、何人でもできます。


また、3人でじゃんけんをして、石と紙とはさみが同時に出了場合は、もう一度「あいこでしょ」と言ってやり直します。この石と紙とはさみが、同時に出了場合、石と紙とはさみの3つの中で、いちばん強いものはないのです。石ははさみに勝ちますが、紙に負けます。紙は石に勝ちますが、はさみには負けてしまいます。また、はさみは紙に勝ちますが、石に負けます。この状態を、三すくみの状態といいます。じゃんけんの特色はこの三すくみにあると言われています。

### 【使いたい表現】

- ① この形を石とします。
- ② こうすると、手の形で、石と紙とはさみを表すことになります。
- ③ 3つのうちのどれかを出します。
- ④ はさみと石とでは、石が勝ちます。
- ⑤ 2人以上なら、何人でもできます。



## 12 あいさつの<sup>おも</sup>思わぬ<sup>こう</sup>効果

 **CD29** 日本の<sup>にほん</sup>町<sup>まち</sup>には、ところどころに<sup>こうばん</sup>交番があります。この交番の<sup>はいさつかん</sup>警察官は、<sup>ちいき</sup>地域の<sup>あんぜん</sup>安全のために<sup>はたら</sup>働いてくれているのですが、なんとなくこわいとか、<sup>した</sup>親しみにくいと<sup>かん</sup>感じている人も<sup>ひと</sup>大勢<sup>おおぜい</sup>います。

そこで、<sup>とうきやうと</sup>東京都の交番では、<sup>きんじよ</sup>近所の人たちにもっと親しみを感じてもらおうと、<sup>はいさつかん</sup>警察官が毎朝交番の<sup>まえ</sup>前に立って、<sup>つうきん</sup>通勤や<sup>つうがく</sup>通学で交番の前を通る人たちに「おはようございます」とあいさつをすることにしました。

すると、<sup>よそう</sup>予想もしなかった<sup>こうか</sup>効果が出てきました。<sup>じてんしゃどろぼう</sup>自転車泥棒を見つけるのに、これがとても役立っているのです。<sup>はいさつかん</sup>警察官が「おはよう」と<sup>こゑ</sup>声をかけると、<sup>なに</sup>何も悪いことをしていない人からは、さわやかな<sup>へんじ</sup>返事が返ってきます。でも、<sup>たにん</sup>他人の自転車<sup>ぬす</sup>を盗んで乗っている人たちは、もちろんあいさつもしませんし、<sup>はいさつかん</sup>警察官と目<sup>め</sup>を<sup>あ</sup>合わせないようにします。中には、交番に<sup>き</sup>気がつく<sup>きゆう</sup>と、急に自転車の<sup>む</sup>向きを変えて、逃げていく人もいるそうです。それで、すぐに怪しい人が見つかるというわけです。

最初は、<sup>おどろ</sup>驚かれるのではないかと<sup>しんぱい</sup>心配したり、<sup>は</sup>恥ずかしがったりする<sup>はいさつかん</sup>警察官もいたそうですが、今では<sup>おも</sup>思わぬ効果が出て<sup>よろこ</sup>喜んでいるということです。

(朝日新聞2002年4月6日付夕刊より)

### 【使いたい表現】

- ① なんとなくこわいとか親しみにくいと<sup>かん</sup>感じています。
- ② 親しみを感じてもらおうとあいさつを<sup>かん</sup>することにしました。
- ③ 予想もしなかった効果<sup>で</sup>が出てきました。
- ④ 中には逃げていく人も<sup>なか</sup>いるそうです。
- ⑤ 驚かれるの<sup>おどろ</sup>ではないかと<sup>しんぱい</sup>心配する。
- ⑥ 思わぬ<sup>おも</sup>効果が出る。



CD30

問題Ⅰ. 次の質問の答えとして合っているものを a b c の中から 1 つ選んでください。

1. 警察官はどのようなことを始めましたか。
  - a あいさつをすることです。
  - b 泥棒を見つけます。
  - c 人々を驚かせることです。
  
2. 予想もしなかった効果とはどんな効果ですか。
  - a みんながさわやかにあいさつをしたことです。
  - b みんなが警察官に親しみを感じたことです。
  - c 怪しい人を見つけることができたことです。

## 13 そら、おくもの 空からの贈り物

◎CD32 秋晴れのいい日でした。小山さんはゴルフ場にいました。とつぜん、空から風船がつぎつぎに舞い降りてきたのです。風船が空いっぱい、ふわふわと降りてきて、みどりの芝生が、赤や緑、オレンジの風船でいっぱいになりました。風船は200個もありました。小山さんをはじめ、ゴルフ場にいた人たちはあまりきれいなので、なんだか夢を見ているようでした。

さて、この風船はどこから、飛んできたのでしょうか。この風船は、ゴルフ場から5キロ離れた横須賀の小学校の子どもたちが飛ばしたものだそうです。この日、その小学校で運動会がありました。そのとき、学校ができてからちょうど80年目という記念に、2000個の風船を飛ばしました。1つ1つの風船に手紙をつけて、その中に花の種を入れました。「お手紙ください」とか「花を咲かせてください」などを書いて、空に飛ばしました。風船がどこまで飛んでいくか、子どもたちは楽しみでした。

子どもたちが飛ばした風船は、隣の町や東京湾を越えて千葉県にも届きました。受け取った人たちから、つぎつぎに返事がきました。いちばん遠くから来た返事は、90キロ離れた千葉県からでした。

しかし、なんといっても、この風船にいちばん驚いたのは、ゴルフ場にいた小山さんたちでした。緑の中に色とりどりの風船が、あとからあとから降りてきたからです。ちょっと前に、にわか雨が降ったので、風船につけた手紙がぬれて、その重みで風船が落ちてきたらしいのです。小山さんは、さっそく花の種は必ず植えますよと手紙を書いて出しました。

(朝日新聞1988年10月18日付朝刊 神奈川版より)

### 【使いたい表現】

- ① 小山さんをはじめ、ゴルフ場にいた人たちは、夢を見ているようでした。
- ② ゴルフ場にいた人たちはあまりきれいなので、なんだか夢を見ているようでした。
- ③ 1つ1つの風船に手紙をつけて、その中に花の種を入れました。
- ④ 風船がどこまで飛んでいくか、子どもたちは楽しみです。
- ⑤ なんといっても、この風船にいちばん驚いたのは、小山さんたちでした。



CD33

問題Ⅰ. 質問を聞いて a b c の中から答えを1つ選んでください。

小山さんが驚いたのはどんなことですか。

- a 目の前に鳥がいっぱい飛んできたことです。
- b 風船が空いっぱいに舞い降りてきたことです。
- c ゴルフ場になにか雨が降ってきたことです。

## 14 チンパンジーのアイちゃん

◎CD34 わたしはチンパンジーのアイです。生まれた所はアフリカですが、1歳のころから京都大学の研究所に来て、ほかの仲間といっしょに生活しています。わたしは毎日、研究所のコンピューターで1時間から2時間ぐらい勉強しています。はじめは、身の回りの物を特別な文字で表すことを覚えました。どんな文字かというと、図の1のような9種類の形をいろいろに組み合わせて作る文字なんです。たとえば、りんごは図2のように、またバナナは図3のように表します。そして、先生がりんごを見せると、わたしがこの文字を選ぶんです。それだけじゃなくて、図1の中から3つの図形を選んで、図2のような文字を作ることもできます。

◎CD35 最近、漢字の勉強もしていて、赤とか青とか色を表す11の漢字を覚えました。赤い色を見たら、赤という漢字を選ぶことができますし、その反対に、赤という漢字を見たら、いろいろな色の中から、赤い色を選ぶこともできます。つまり、赤という漢字が、どんな色を表しているかを実際に理解しているんです。

数字の勉強もしていて、0から9までの数字が理解できます。そして今では、習った文字を組み合わせて、「青い鉛筆3本」のように複雑なことも表せるようになりました。

いっしょに勉強しているほかの仲間もみんな同じようなことができます。わたしたちチンパンジーは、人間が考えている以上に頭がいい動物なんです。

(参考文献:「チンパンジーはちんぱんじん」松沢哲郎著 岩波ジュニア新書)

### 【使いたい表現】

- ① どんな文字かというと、9種類の形を組み合わせて作る文字なんです。
- ② それだけじゃなくて (ではなくて)、図2の文字も作ることができます。
- ③ チンパンジーは人間が考えている以上に頭がいい動物です。

## 15 だるまさんがころんだ

◎CD36 これから、日本の子どもたちの遊びの1つを紹介しましょう。どんな遊びでしょうか。説明を聞きながら、絵を選んでください。

これは5人から10人ぐらいで、公園など広い所で遊ぶと楽しい遊びです。

まず、じゃんけんで鬼を1人決めます。鬼になった子は大きな木や壁に向かって立ちます。

ほかの子どもたちは6、7メートル離れた所に横に並んで立ちます。そして、「はじめの一歩」とみんなで言いながら、大きく前に一歩出ます。

それから、鬼は大きな声で「だるまさんがころんだ」と言います。ところで、「だるまさんがころんだ」はいくつの平仮名でできていますか。そうです。10ですね。ですから、「だるまさんがころんだ」と言うことで、1から10まで数えたことになるんです。

それで、鬼が「だるまさんがころんだ」と数えている間に、ほかの子は急いで鬼のほうに動きます。でも、鬼が数え終わって、後ろを見たときは、動いてはいけません。そのとき、動いているのが見つかると、その子は鬼と手をつながなければなりません。上手に見つからないで、鬼のすぐそばまで行けたら、「鬼切った!」と言いながら鬼に触って、鬼と手をつないでいる友達を自由にしてあげることができます。

### 【使いたい表現】

1から10まで数えた ことになるのです。

## 16 暖かい色、冷たい色

◎CD37 この実験は2つの部屋を用意して行います。1つの部屋は壁やカーテンや家具の色を暖色にします。もう1つは寒色の壁やカーテンにします。そして、実験に協力してくれる学生たちを2つのグループに分けて、1つのグループには暖色の部屋に入ってもらい、もう1つのグループには寒色の部屋に入ってもらいました。そして、10分後に、それぞれのグループに何分ぐらい部屋にいたと思うかを聞いてみました。その結果、寒色の部屋にいた人たちは5分ぐらいと答えたのに対して、暖色の部屋にいた人たちは、20分ぐらいと答えた人が多かったのです。つまり、暖色の部屋のほうは、実際にいた時間の2倍も長く感じられ、反対に寒色の部屋の場合は、実際の時間の半分に感じられたというわけです。

◎CD38 この実験の結果は、実際の生活の中でも応用されています。どんなところに応用されているか、次にその実例を紹介しましょう。

ファーストフードの店では赤やオレンジなどの暖色を多く使っています。これは暖色のほうが食欲を刺激するというのも1つの理由ですが、もう1つには、実際の時間より長く感じられる暖色を使うと、食べ終わったお客さんは店に長い時間いたような気がして、急いで店を出て行きます。そうすると、次のお客さんのために席が空きますから、次々とお客さんを店に迎えることができるということのようです。

では、次は皆さんが考えてください。病院の待合室で、長い時間待たされるのは嫌なものです。待ち時間を少しでも短く感じてもらうためには、カーテンはどんな色にしたらいいでしょうか。

### 【使いたい表現】

- ① カーテンや家具の色を暖色にします。
- ② 寒色の部屋にいた人は5分ぐらいと答えたのに対して、暖色の部屋にいた人は…
- ③ つまり、実際の時間の半分に感じられたという わけです。
- ④ 席が空きますから、お客さんを迎えることができるという ことのように。

## 17 どんなストレスに<sup>よわ</sup>弱い？



CD40

現代はストレスの多い社会だといわれますが、ストレスの感じ方は人によって違うようです。どんな人にも、その人にとってストレスになることと、それほどでもないことがあるようです。

たとえば、勉強に打ち込んで、一生懸命がんばっている「勉強中心型」の人は、少しぐらい人間関係でいやなことがあっても耐えることができますが、試験に失敗すると、とてもつらくなります。

いろいろな人と親しくつきあって、友達がたくさんいる「人間中心型」の人は、試験に少し失敗しても、あんがい平気ですが、友達との関係がうまくいかなくなると、落ち込んでしまいます。

もちろん、この2つのタイプにきれいに分けられるわけではありませんが、人によってストレスを感じる場所が違うということはあるようです。

また、ストレスの感じ方の違いは、ある人がどんな仕事に向いているか、どんなことをすれば、成功するかということにも関係します。人に物を売る営業の仕事が嫌で、悩んでいた人が、こつこつと研究する仕事に替わって、成功したという話もあります。自分がどのようなストレスに弱い、また強いかということを知ることが必要なようです。

(日本経済新聞2002年10月2日付 こころの健康学 大野裕著より)

### 【使いたい表現】

- ① この2つのタイプにきれいに分けられるわけではありません。
- ② ストレスの感じ方の違いは、ある人がどんな仕事に向いているか、どんなことをすれば、成功するか ということにも関係します。
- ③ どのようなストレスに弱いか、また強いか ということを知ることも必要なようです。





CD41

問題 I. 特に強くストレスを感じるのは、どの場合ですか。

ふた  
2つ選んでください。

- a 勉強中心型の人<sup>がた</sup>が試験に失敗してしまいました。
- b 勉強中心型の人<sup>が</sup>が友達とけんかをしてしまいました。
- c 人間中心型の人<sup>が</sup>が試験に失敗してしまいました。
- d 人間中心型の人<sup>が</sup>が友達とけんかをしてしまいました。

## 18 ひゃくとおばん じ けん じ こ こちら 110 番。事件ですか、事故ですか

◎CD43 事件や事故などがあって、警察に緊急に連絡したいときは、110番に電話をかけます。東京の警察ではいままでに110番の電話がかかってきたとき、「何がありましたか」と聞いていました。ところが、いたずら電話や急ぎでない電話が多くて、困っていました。

東京の警察には17秒間に1回の割合で、110番の電話がかかってきます。でも、たくさんの人が電話をかけるので、電話回線がこんでいて、電話がつかないことがときどきありました。しかも、かかってくる電話の40パーセントは急ぎではない電話でした。たとえば、何も言わない無言電話や「電話番号を教えてほしい」とか、また時には「庭のハチの巣を取ってほしい」などいろいろでした。そのたびに職員が電話番号を調べたり、近くの警察署に連絡をしたりしていましたが、手間や時間がかかって大変でした。

そこで、東京の警察は、電話を受けたらすぐに「こちら110番。事件ですか、事故ですか」と聞くことにしました。はじめに「事件ですか、事故ですか」と聞いて、110番が緊急用の電話であることをはっきりさせました。

この方法にして2か月間で、いたずら電話や急ぎでない電話は34パーセントに減って、効果が現れているということです。

(朝日新聞2002年2月13日付朝刊より)

### 【使いたい表現】

- ① 電話がつかないことがありました。
- ② 「事件ですか、事故ですか」と聞くことにしました。
- ③ 効果が現れているということです。



CD44

問題 I. 正しいものに○、違っているものに×をつけてください。

- a 110 番の電話は、どんな用事のときでもかけていいです。
- b 110 番の電話は緊急用の電話です。
- c 電話回線がこんでいて、つながらないこともありました。
- d これから警察は急ぎではない電話にも親切に答えるようにします。
- e 新しい方法にして、急ぎでない電話は減りました。

## 19 「少子化」ということば

◎CD46 最近の新聞には、少子化ということばが自立ようになってきました。たとえば、「新学期が始まりましたが、新たに小学校に入る子どもたちの数は少子化の影響で、毎年減る一方です」のように使われます。このことからわかるように、少子化とは、女性が産む子どもの数が、年々少なくなっている現象のことです。

この少子化ということばは、まるで昔からあったように使われていますが、実は、少子ということばには子どもが少ないという意味はなかったのです。少子の少は若いとか、幼いという意味で、少子とはもとは、いちばん若い子ども、つまり末っ子のことでした。

朝日新聞の調査によれば、少子化ということばは、1992年の国民生活白書に登場してから、急に使われるようになったということです。このころから子どもの減少が大きな社会問題になってきたからでしょう。

最近では中国でも、この「少子化」ということばが日本語と同じ意味で使われている例が、いくつもみつかっているそうです。以前、「哲学」や「社会」ということばが、日本から中国に逆輸出されたのと同じように、「少子化」もこれから中国で広く使われるようになるかもしれません。

(朝日新聞2002年4月11日付夕刊より)

### 【使いたい表現】

- ① 新たに小学校に入る。
- ② 子どもたちの数は毎年減る一方です。
- ③ 少子化とは、女性が産む子どもの数が、年々少なくなっている現象のことです。
- ④ まるで、昔からあったように使われています。
- ⑤ 急に使われるようになったということです。



CD47

問題 I. 話の内容と合っているものを選んで○をつけてください。

- a 少子化とは、子どもの数が少なくなっている現象のことです。
- b 少子ということばは、昔から今と同じ意味で使われていました。
- c 少子化の少と言う漢字には、若いという意味があります。
- d 少子化ということばは1992年ごろから急に使われるようになりました。
- e 中国では、少子化ということばはまだまったく使われていません。
- f 哲学や社会ということばは、日本が中国から輸入しました。

## 20 どうぶつうらな 動物占い



CD48

祖母 : これ、なあに？動物占い？

マリ : そう。いま学校ではやってるの。

祖母 : へえ、どうやって占うの？

マリ : あのね、マリは1993年3月29日生まれでしょ。まず、生まれた年、生年というところで、'93のところを見つけるの。そして生まれた月が3月だからこの2つのぶつかったところの数字を見るの。そうすると17でしょ。次に、その数字の17とマリの生まれた日、29をたすの。だから $17 + 29 = 46$ でしょ。そしたら、一番下の数字と動物が書いてあるところを見るの。ほら、46はサルだって。ねえ。わかった？おばあちゃんもやってみて。おもしろいよ。



CD49

祖母 : なるほどね。サルはええと・・・へえ、「無邪気な笑顔の人気者」だって。ほんと、あたってるわね。マリにピッタリね。じゃあ、私は、ええと、1935年12月17日だから、何かしらね。35年で12月だから、ぶつかったところは47でしょ。それに17をたすと・・・64。あれ！マリ、64なんて動物はないわよ。

マリ : あ、ごめん、ごめん。あのね、最後の数字が61以上になったら、60を引くの。おばあちゃんの場合は64から60を引いて、4。動物は4のところを見ればいいの。ほら。

祖母 : それじゃ・・・あら、私は子守り熊だって。ああ、ほんと、いつも子守りをさせられているからね。あたってる！

マリ : 違う、違う。ほら、ここに書いてあるでしょ。子守り熊はコアラのことよ。ロマンティストだって。おばあちゃん、お花が大好きなロマンティストじゃない？あたってる！じゃ、おばあちゃん、お母さんはなんだと思う？

祖母 : さあ。ええと、マリのお母さんは1959年9月5日生まれだったわね。だから・・・59と9だから・・・ええと、そして5日だから・・・ひつじかな？

マリ : だめ、ぜんぜん違ってる。もう一度やってみて！

<sup>つか</sup>  
【使いたい表現】  
<sup>ひょうげん</sup>

①  $17 + 29 = 46$

17 たす 29 は 46

②  $64 - 60 = 4$

64 ひく 60 は 4

③  $3 \times 2 = 6$

3 かける 2 は 6

④  $8 \div 2 = 4$

8 わる 2 は 4

【 かいとうれい  
解答例 】

- 1 聞きましょう I. ○は c、d、e II. ①どんな形の物でも、きちんと包むことができます。②江戸時代の中ごろから風呂敷と呼ばれるようになりました。③脱いだ着物を包んだり、お風呂から出たときに足をふいたりしました。
- ことばの練習 1. ① d ② b ③ c ④ a 2. ① 早く 遅く ② 多く ③ 古く

- 2 聞きましょう I. 1. a 2. c 3. a 4. c II. 1. 同じ長さの場合、遠くにある物のほうが長と感じてしまうので、①のほうが長く見えるのです。2. 錯覚とはわたしたちの感覚が周りの線や色などの状況によってだまされてしまうことです。

- 3 聞きましょう

I.	じゆんばん 順番	なまえ 名前	りゆう 理由	はらうかね 払うお金
	ばんめ 一番目	ピザ	にんずう 人数が多いときの昼食にちょうどいい	3000 円前後
	二番目	すし	おいしくて、ごちそうの感じがするから	5000 円前後
	三番目	ちゅうかりょうり 中華料理	やさい 野菜がたくさん食べられる	2000 円前後

- II. 1. 食欲のないときや病気のと看、とるそうで、以前ほど人気がないと言っています。 2. ① お客様が急に来たとき ② 家族の誕生日のとき ③ 自分が病気のと看 ④ 出張などで夫の夕食がいらないとき
- ことばの練習 ① 仕事のために旅行すること(自分の職場以外のところへ出かける) ② 約3000円、だいたい3000円

- 4 聞きましょう I. c II. 1. ① 一円玉の(重さ)は1(グラム)です。② 一円玉の(直径)は2(センチ)です。③ 一円玉の(厚さ)は1.5(ミリ)です。2. ① 一円玉を10枚積み重ねると、1.5センチになります。② 一円玉を5枚並べると、10センチになります。③ 一円玉10個の重さは10グラムです。④ 手紙を出すとき、25グラムまで、80円の切手をはります。
- ことばの練習 1. ① 高さ ② 深さ ③ 広さ 2. ① 広さ ② 深さ ③ 高さ ④ 重さ



- 5 聞きましょう I. a (×) b (×) c (○) d (○) II. 1. ① c ② c ③ b  
 2. ① はじめはライオンの形をしていましたが、中国や朝鮮を通って日本に伝わ  
つてくるうちにそのような形になりました。② 「あ」は物事の初めを表し、「ん」  
 は物事の終わりを表しています。
- 6 聞きましょう I. 1. トンガ王国 2. a トンガ王国 b 西サモア c ハワイ  
 3. a (×) b (○) c (×) d (×) II. 1. 日付変更線を東から西に越すとき、日  
 付を1日進めます。 2. 日付変更線を西から東に越すとき、日付を1日遅らせます。  
 3. 日付変更線は日本とハワイの間にあります。 4. 日付変更線は北から南へまっ  
 すぐ線が引かれているのではなく、島や陸地があるところは線が曲がって引かれていま  
 す。 5. 西サモアとトンガ王国とは、すぐ近くにあるのに、時差が24時間あります。
- 7 聞きましょう I. 1. 宏君の耳にはバスが曲がるとき、いつも「50円ください」  
 と言っている、と聞こえていました。でも、ほんとうは「ご注意ください」と言っ  
 ていたのです。宏君はそのことばの意味を知らなかったからです。 2. 啓君は  
何歳ということばの意味がわかりません。いつも啓君は「小さいけいちゃん」と言  
 われています。そこで、「けいちゃん、ちいさいだよ」と答えたのです。 3. 正夫  
 君はお母さんの「正直に謝りなさい」ということばがわからなかったので、自分の  
 知っている掃除機の前で謝っていたのです。
- 8 聞きましょう I. 1. フィンランド 2. a 佐藤 b 鈴木 II. 「斎藤」と「芥  
藤」は少しだけ字の形が違っています。「中田」を「なかだ」と言ったり、「なかた」と  
 言ったりする場合は、漢字が同じでも読み方が違います。これらをそれぞれ1種類と  
 数えるかどうかで、日本人の名字の数が違ってきます。
- 9 聞きましょう I. 1. 3000店以上 2. ① 商品の種類が多い。② 品質がいい。  
 ③ わずかのお金で買い物の楽しみが味わえる。 II. 1. 100円ショップは1995年  
 から2000年までに6倍に増加した。 2. 高校生：週に1、2回必ず来る。いろい  
 ろなものがあるし、値段のことを気にしないで選べるから、楽しい。 男の人：ち  
よっと見るだけと思って店に入ったのに、安いからつい、たくさん買ってしまった。  
 ことばの練習 1. 増えて 2. お邪魔して 3. 伺わせて 4. 味わえる 5. 扱  
 って 6. 支持されて 7. お送りしました

- 10 聞きましょう I. 1. b 2. b II-1 b II-2 1. 1日に100通以上になってしまいました。これは今までの3倍以上です。2. ①コンピューターと向かい合って、だれにも会わずに過ごす。 ②人と会うことを大切に考え、ちょっと危険だけど、メールは見ない。 ③人とも会い、メールもすべて読む。そのかわり寝ることはあきらめる。 ④自分のメールアドレスは他人に教えない。

- 11 聞きましょう I. 1. ① - c ② - a 2. ① > b ② < c II. 1. 「じゃんけん」というのは順番を決めるときや、勝ち負けを決めるときの方法です。2. 石と紙とでは石は紙に包まれてしまうから、紙の勝ちです。3. 紙とはさみとでは紙ははさみに切られるから、はさみの勝ちです。4. はさみと石とでははさみで石は切れないから、石の勝ちです。5. 石と紙とはさみが同時に出了場合は、三すくみの状態といいます。この場合は、もう一度「あいこでしょ」と言ってやり直します。ことばの練習 3. 負ける 4. 開く 5. 一部 6. 以下

- 12 聞きましょう I. 1. a 2. c II. 1. 警察官はこわいとか、親しみにくいと  
感じている人が多いです。 2. 警察官は毎朝、通勤や通学で交番の前を通る人  
たちにあいさつしています。 3. 警察官があいさつすると、返事もしませんし、警  
察官と目を合わせないようにします。交番に気がつくと、急に自転車の向きを変え  
て、逃げていく人もいます。  
ことばの練習 1. 東京都の交番では、近所の人たち(に)もっと親しみを感  
じてもらおう(と)、警察官が毎朝交番の前(に)立って、交番の前(を)通る人  
たち(に)あいさつすることにしました。 2. ① 親しみにくい ② 見つける 怪  
しい 目を合わせません 見つかります ③ かける さわやかな ④ 思わぬ効果

- 13 聞きましょう I. b II. 1. 夢を見ているような気持ちがしました。  
2. 5キロ離れています。 3. 運動会です。 4. 風船に手紙をつけて、その中  
に花の種を入れました。 5. にわか雨が降ったので、風船につけた手紙がぬれて、  
重くなったからです。

- 14 聞きましょう I. 1. ○はb、d、f II. 1. 図2 りんご 図3 バナナ 2.  
図1から⑥と⑧と⑨の3つの図形を選んで、組み合わせます。

- 15 聞きましょう I. 1. (a)→2. (d)→3. (b)→4. (c)→5. (e) II. 1. 鬼になった子は大きな木や壁に向かって立ちます。ほかの子どもたちは鬼から6, 7メートルはなれたところに横に並んで立ちます。そして、子どもたちは「はじめの一步」と言いながら、大きく前に一步出ます。 2. 鬼が「だるまさんがころんだ」と数えているあいだに、ほかの子は急いで鬼のほうに動きます。 3. 鬼が後ろを見たときは、子どもたちは動いてはいけません。 4. 動いているのが見つかり、その子は鬼と手をつながなければなりません。 5. 上手に見つからないで鬼のそばまで行けたら、「鬼切った!」と言いながら鬼に触って、鬼と手をつないでいる友達を自由にすることができるのです。

- 16 聞きましょう I. 1. c 2. 10分 5分 20分 II. 1. ① 暖色は食欲を刺激します。 ② 暖色を使うと、お客さんは店に長い時間いたような気がして、急いで店を出て行きます。それで、次のお客さんのために、席が空きます。 2. 寒色ことばの練習 ① 食欲(を) — 刺激する ② お客さんを店(に) — 迎える ③ 席(が) — 空く ④ カーテンを暖色(に) — する

- 17 聞きましょう I. a d II. 1. 勉強中心型の人というのは、勉強に打ち込んで、一生懸命がんばっている人のことです。 2. 勉強中心型の人には、人間関係でいやなことがあっても耐えることができますが、試験に失敗すると、とてもつらくなります。 3. 人間中心型の人というのは、いろいろな人と親しくつきあって、友達がたくさんいる人のことです。 4. 人間中心型の人には、試験に失敗しても、あんがい平気ですが、人間関係がうまくいかなくなると、落ち込んでしまいます。 ことばの練習 1. ① ストレス — 体や心に対する不愉快な刺激 ② 人間関係 — 人と人とのつながり方 ③ 営業 — 物やサービスを売る仕事をする ④ 落ち込む — 暗い気分になる 2. ① うまくいかない ② 分けられる 感じる 違う ③ 向いている 成功する 関係します

- 18 聞きましょう I. a (×) b (○) c (○) d (×) e (○) II. 1. ① いたずら電話や急ぎでない電話の割合 ② 東京の警察に110番の電話がかかってくる割合 ③ 新しい方法にしていたずら電話や急ぎでない電話が減った割合 2. 「何がありましたか」 3. 「こちら110番。事件ですか、事故ですか」 4. ① 「電話番号を教えてください」 ② 「庭のハチの巣を取ってほしい」

ことばの練習 1. ① 緊急用の電話 ② 無言電話 ③ 電話回線 2. ① こんで つながりません ② 調べ とっ かかって

- 19 聞きましょう I. a (○) b (×) c (○) d (○) e (×) f (×) II. 1. 子どもの数が少なくなっている現象のことです。 2. 少子はもとは**いちばん若い子ども**(末っ子)の意味でした。 3. 1992年ごろから子どもの減少が**大きな社会問題**になってきたからです。 4. 日本から中国に逆輸出されたことばだと言っています。
- ことばの練習 1. ① もとは ② まるで ③ じつは ④ つまり ⑤ たとえば

- 20 聞きましょう I-1 [A 17] [B 64] [C 60] [D 子守り熊]
- I-2 [1959年9月5日] ペガサス
- ことばの練習 ①表を見て、自分の生まれた年と月のぶつかったところの数字を見てください。②その数字と自分の生まれた日の数字をたします。③もし、その数字が61以上になったら、60を引いた数字を見てください。